

令和6年 第10回産業建設常任委員会所管事務調査報告書

令和6年12月12日

別海町議会議長 西 原 浩 様

産業建設常任委員長 今 西 和 雄

産業建設常任委員会の所管事務調査を実施したので、別海町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

《第10回》

1 日時

令和6年12月12日（木） 午前10時00分から午後1時00分まで

2 開催場所

委員会室4

3 出席委員

今西和雄委員長、横田保江副委員長、松原政勝委員、貞宗拓雄委員、伊勢徹委員

4 欠席委員

なし

5 委員外

なし

6 協議事項

（1）酪農振興対策について

（2）除雪について

7 説明員の職と氏名

産業振興部長 佐々木栄典、産業振興部次長 小野武史、農政課長 皆川学、

商工観光課長 掘込美穂

建設水道部長 外石昭博、建設水道部次長 新堀光行、建設水道部次長 田畑直樹、

建築住宅課長 廣島静治、事業課長 佐竹和仁 ほか

8 協議結果

（1）所管事務調査項目

①酪農振興対策について（産業振興部）

○バイオマス産業都市構想の進捗状況について

- ・平成25年に策定し、その後見直しをしながら今日に至っている。

別海町の中心産業である酪農・漁業が共存し発展していくための河川環境の保全が策定当初の大きな目的の一つであり、当時は酪農から排出される家畜糞尿を適切に処理し、草地に還元することが大きな課題であった。

初めて耳にする委員もあり、上記の説明をし理解を深めた。

今後、現在稼働しているバイオマス発電の状況・課題など、現地調査も含めて所管調査事項に取り入れていくことを確認した。

②除雪について（建設水道部）

- ・例年どおり町民の日常生活に支障のないよう、万全の体制を整えていると報告があった。

取付道路など、私道との交差点は特に念入りに、また国道・道道との交差、繋ぎ目も丁寧に除雪を行うべきと要望。

福祉・農業関係以外の私道の除雪については基本的に個人対応だが、民間業者等による個人宅除雪への対応の可否なども把握しておく必要があるのではないかと意見があった。

（２）その他

①産業の動向について（産業振興部）

- ・酪農家の離農状況が報告され、町内では21戸の離脱、全国で1万戸を割り込み将来的に牛乳・乳製品の供給にも大きな影響を及ぼす状況下にある。

現状では、研修牧場を中心に酪農担い手の確保に力を入れているが、それ以外にも様々な手立てを駆使していくべきとの意見が出された。

以上